

ランチョンセミナー

1日目：7月13日（日）

12：10～13：10 第4会場（10F 会議室 1003）

ランチョンセミナー 1

テーマ「次時代の先天性サイトメガロウイルス感染症の対策へ向けて」

座長：森岡 一朗（日本大学医学部小児科学系小児科学分野）

1. 「先天性 CMV 感染症の難聴—現在と未来」

演者：守本 倫子（国立成育医療研究センター小児外科系専門診療部耳鼻咽喉科）

2. 「ユニバーサルスクリーニングを見据えた無症候先天性サイトメガロウイルス感染症の長期フォローアップ体制の構築」

演者：鳥居 ゆか（名古屋大学大学院医学系研究科小児科学・成長発達医学／名古屋大学附属病院小児科）

共催：株式会社シノテスト

12：10～13：10 第5会場（10F 会議室 1001・1002）

ランチョンセミナー 2

テーマ「DoHaD を見据えた胎児期からの栄養ケア～生殖医療と周産期の両立医療機関だから言えること～」

座長：木村 文則（奈良県立医科大学産婦人科学講座）

1. 「生殖医療から周産期医療へ：子宮内細菌叢と腔内細菌叢，そしてシンバイオの可能性」

演者：花岡 正智（はなおか IVF クリニック品川）

2. 「妊娠前から始まる周産期リスク管理：当院のプレコンセプションケアの役割」

演者：佐藤 雄一（産婦人科館出張佐藤病院）

共催：株式会社パートナーズ

12：10～13：10 第6会場（10F 会議室 1004・1005）

ランチョンセミナー 3

テーマ「NBS における脊髄性筋萎縮症（SMA）児の未来と遺伝カウンセリングについて考える」

座長：但馬 剛（国立研究開発法人国立成育医療研究センター研究所マスキリーニング研究室）

1. 「拡大新生児スクリーニングを脊髄性筋萎縮症（SMA）児の未来に活かすために」

演者：荒川 玲子（国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター臨床ゲノム科）

2. 「うちの子は元気に見えるのに」から始まる遺伝子治療—早期治療のための遺伝カウンセリング—

演者：浦野 真理（国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター臨床ゲノム科）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

12：10～13：10 第7会場（10F 会議室 1006・1007）

ランチョンセミナー 4

テーマ「搾乳器を味方につけた母乳育児支援～ハンズオンの実践例～」

座長：川瀬 昭彦（熊本市市民病院新生児内科）

演者：加仲真理子（前名古屋市立大学医学部保健医療学科看護学専攻性生殖看護学・助産学／

産前産後ケアハウス Olive 助産院）

共催：メデラ株式会社

12:10~13:10 第8会場 (10F 会議室 1008)

ランチョンセミナー5

テーマ「GenPadを用いたGBSのPOCTシステム」

座長：三浦 清徳（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科産科婦人科学）

1. 「周産期における新生児 GBS 感染症予防のためのサーベイランスと検出技術開発」

演者：牧野真太郎（順天堂大学大学院医学研究科産婦人科学）

2. 「GenPad システムの開発と GBS を含む医療応用について」

演者：林崎 良英（株式会社ダナフォーム）

共催：株式会社ダナフォーム／株式会社 Mirai Genomics

12:10~13:10 第10会場 (12F 特別会議室)

ランチョンセミナー6

テーマ「ヘルメットで治る」だけでいいの？

一大家族が本当に求めている頭蓋変形の予防・診断・治療，そして多角的な頭蓋変形治療適正化の必要性―

座長：中井 章人（恩賜財団母子愛育会愛育産後ケア子育てステーション）

1. 「産科医／小児科医それぞれの立場で頭蓋変形について知っておいてほしいこと」

演者：細野 茂春（公益社団法人地域医療振興協会練馬光が丘病院／自治医科大学客員教授（前自治医科大学附属さいたま医療センター小児科・周産期科）／一般社団法人日本頭蓋健診治療研究会／一般社団法人日本ヘルメット治療評価認定機構）

2. 「ヘルメット治療の日本の現況と求められる頭蓋変形治療適正化」

演者：坂本 好昭（慶應義塾大学形成外科）

共催：株式会社ジャパン・メディカル・カンパニー

2日目：7月14日（月）

12:30~13:30 第1会場 (5F 大ホール)

ランチョンセミナー7

テーマ「RS ウイルス感染症の予防戦略～母子免疫ワクチン接種の意義～」

座長：田中 守（慶應義塾大学医学部産婦人科学（産科）教室）

1. 「小児のRS ウイルス感染症の現状と予防の重要性～小児感染症専門医の立場から～」

演者：齋藤 昭彦（新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野）

2. 「RS ウイルス感染症予防の重要性

～生まれたその日から赤ちゃんを守るRS ウイルス母子免疫ワクチン～

演者：三浦 清徳（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科産科婦人科学）

共催：ファイザー株式会社

12:30~13:30 第3会場 (3F イベントホール E)

ランチョンセミナー8

テーマ「妊婦さんに寄り添う最高の帝王切開を目指して」

座長：大須賀 穰（帝京大学医学部産婦人科学講座）

演者：竹田 純（順天堂大学医学部産婦人科学講座）

梅原 永能（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

12:30~13:30 第4会場 (10F 会議室 1003)

ランチョンセミナー9

テーマ「新たなRS ウイルス重症化予防戦略と今後の展望」

座長：森岡 一朗（日本大学医学部小児科学系小児科学分野）

1. 「バイフォータスのその先に見える子供たちと私たちの未来」

演者：古野 憲司（福岡赤十字病院小児科）

2. 「RS ウイルス感染症からすべての子どもたちを守る～All Infant Protection への期待～」

演者：野崎 昌俊（大阪母子医療センター周産期・小児感染症科／新生児科）

共催：アストラゼネカ株式会社／サノフィ株式会社

12：30～13：30 第5会場（10F 会議室 1001・1002）

ランチョンセミナー 10

テーマ「生命のはじまりを解き明かす：新生児プロテオミクス研究の最前線」

座長：渡邊 美穂（大阪大学大学院医学系研究科小児成育外科学）

演者：渡辺栄一郎（北里大学医学部一般・小児・肝胆脾外科学）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

12：30～13：30 第6会場（10F 会議室 1004・1005）

ランチョンセミナー 11

テーマ「周産期・新生児を診る先生が知っておきたい希少な遺伝性疾患」

座長：奥山 宏臣（鳥取大学医学部附属病院小児外科／大阪大学名誉教授）

1. 「新生児黄疸と新生児胆汁うっ滞症～アラジール症候群とPFICを中心に～」

演者：近藤 宏樹（近畿大学奈良病院小児科）

2. 「先天性 TTP と妊娠合併症」

演者：松本 雅則（奈良県立医科大学血液内科）

共催：武田薬品工業株式会社

12：30～13：30 第7会場（10F 会議室 1006・1007）

ランチョンセミナー 12

テーマ「母児に優しい分娩誘発～ブロウベス発売5年で見えてきた真の価値～」

座長：谷村 憲司（神戸大学大学院医学研究科外科系講座産科婦人科学分野）

演者：永松 健（国際医療福祉大学医学部産科・婦人科学）

共催：富士製薬工業株式会社

3日目：7月15日（火）

12：20～13：20 第3会場（3F イベントホールE）

ランチョンセミナー 13

テーマ「乳児血管腫の早期受診と治療 ～子どもたちの未来のために～」

座長：木下 義晶（新潟大学大学院医歯学総合研究科小児外科学分野）

演者：納富誠司郎（倉敷中央病院小児科）

栗野 嘉弘（帝京大学医学部附属溝口病院皮膚科）

共催：マルホ株式会社

12：20～13：20 第4会場（10F 会議室 1003）

ランチョンセミナー 14

テーマ「症例から学ぶ希少疾患～先天性アンチトロンビン欠乏症の妊娠・分娩管理～」

座長：森下英理子（金沢大学医薬保健研究域保健学系病態検査学）

1. 「先天性アンチトロンビン欠乏症4症例の妊娠分娩管理の経験」

演者：小田 智昭（浜松医科大学医学部産婦人科地域医療学講座）

2. 「『遺伝性血栓性素因患者の妊娠分娩管理に関する診療の手引き』のOverview」

演者：小林 隆夫（浜松医療センター）

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

12：20～13：20 第6会場（10F 会議室 1004・1005）

ランチョンセミナー 15

テーマ「新生児・乳児胆汁うっ滞性疾患の診断・治療の最前線」

座長：窪田 満（国立成育医療研究センター総合診療部）

演者：鈴木 光幸（順天堂大学小児科）

共催：武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス

12:20~13:20 第7会場 (10F 会議室 1006・1007)

ランチョンセミナー 16

テーマ「周産期における TMA (aHUS・HELLP) の鑑別」

座長：橋 大介 (大阪公立大学大学院医学研究科女性生涯医学)

1. 「常位胎盤早期剥離後に抗 C5 抗体治療が奏効した aHUS の一例」

演者：鈴木 康大 (埼玉医科大学病院血液内科)

2. 「産後 TMA の早期診断と周産期管理～産科医が知っておくべきポイント～」

演者：牧野真太郎 (順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科)

共催：アレクシオンファーマ合同会社

12:20~13:20 第8会場 (10F 会議室 1008)

ランチョンセミナー 17

テーマ「超音波+ α でみる胎児骨とその考え方」

座長：藁谷深洋子 (京都府立医科大学産婦人科学教室)

演者：上妻 友隆 (独立行政法人国立病院機構佐賀病院産婦人科)

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

12:20~13:20 第9会場 (10F 会議室 1009)

ランチョンセミナー 18

テーマ「Shedding Light on ENPP1 Deficiency: Vascular & Heart Valve Brightness in Non-Immune Hydrops or polyhydramnios」

座長：松岡 隆 (昭和医科大学医学部産婦人科学講座)

演者：Daniele De Luca (AP-HP Université Paris Saclay - A. Beclere Hospital, Pediatrics (Neonatology))

共催：Inozyme Pharma, Inc.

ハンズオンセミナー

1日目：7月13日（日）

14：00～16：30 第11会場（12F 会議室1202）

ハンズオンセミナー1

テーマ「OGOGが実践する真・創部管理を君の手に」

座長：関沢 明彦（昭和医科大学病院）

小松 宏彰（鳥取大学医学部附属病院）

講師：草開 妙（富山県立中央病院）

細川 義彦（宮崎県立宮崎病院）

末光 徳匡（東京慈恵会医科大学附属病院）

長崎 澄人（東邦大学医療センター大森病院）

大黒 太陽（高知大学医学部附属病院）

河井啓一郎（名古屋大学医学部附属病院）

森田 晶人（群馬大学医学部附属病院）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

2日目：7月14日（月）

10：00～11：30 第11会場（12F 会議室1202）

ハンズオンセミナー2

テーマ「次世代型シミュレーター OPUS を用いた胎児超音波ハンズオンセミナー」

講師：松岡 隆（昭和大学医学部産科婦人科学講座）

小松 玲奈（昭和医科大学／江東豊洲病院産婦人科）

荒井 理沙（昭和医科大学／江東豊洲病院産婦人科）

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社